PPP/PFIの推進について

平成26年11月

内閣府 民間資金等活用事業推進室

公共施設等運営権者への人的援助の制度設計(案)

「日本再興戦略」改訂2014(平成26年6月24日閣議決定)において、「運営権者への公務員の派遣等について、仙台空港等の先行事例の検証や民間ニーズの把握に併せて法的根拠の整理等を進め、必要に応じ所要の措置を講ずる」としたことを受け、以下の方向性を基本とした制度設計について検討を進める。

1. 制度の目的

〇安全性確保等の観点から、公共施設等運営権者へ公務員を出向させ、公共施設等運営事業の運営等に係るノウハウの移転 及び運営等の業務を行わせることにより、同事業の万全な実 施を図る。

2. 制度の概要

(1) 対象法人

- 〇以下の要件を満たす公共施設等運営権者
 - ・公共施設等の運営等を行う者として、PFI法第16条に基づき 公共施設等運営権が設定された者
 - ・運営事業の運営等に係るノウハウの移転が完了するまでの間、安全性確保等の観点から、当該ノウハウ移転及び当該 運営等の業務を行うための人的援助が必要な者

(2) 出向前の手続

- 〇任命権者と対象法人との間で業務内容、給与等について取決 めを締結
- 〇職員に取決めの内容を明示
- 〇任命権者の要請に応じ、職員が退職 (退職出向)

(3)出向

- 〇出向対象となる職員:国家公務員又は地方公務員
- 〇期間:3年以内
- 〇人数:人数制限なし
- 〇業務内容:取決めに従って対象法人の業務に従事
- 〇給与:支給せず(運営権者が支給)

- 〇指揮命令権:業務遂行上の指揮命令権は運営権者に帰属
- 〇年金保険:出向元の共済制度
- 〇医療保険: 出向先の医療保険
- 〇雇用保険:出向先の雇用保険
- 〇労災保険:出向先の労災保険

(4) 再採用

〇再採用が前提

(5) 再採用後の処遇

- 〇給与等:部内の職員との均衡を失することのないよう、必要 な措置を講じ、又は適切な配慮をすることが前提
- 〇退職手当:退職出向期間を100%通算

(当該方向性は、今後の検討・調整により、変更が生じることがあり得る。)